

# ザファテック錠を服用される患者さんへ

このお薬は **1週間に1回** のむ**糖尿病**のお薬です。

通常の服用	服用日	1週間							次回 予定日	
	(月曜日に服用する場合)	月	火	水	木	金	土	日	月	火
	● 通常の服用	のんだ							のむ	



あなたの服用日は、

曜日です。



ザファテックには50mg、25mgのお薬もあります。必ず決められた量を、決められた曜日にのんでください。

- 中のPTPシートは、ここから取り出し、分別することができます。
- お薬が取りにくい場合は、ここから取り出すこともできます。

## ▶ 万が一、のみ間違えたら

医師や薬剤師、看護師に相談してください(低血糖に関する注意事項もあわせてご確認ください)。次からは、あらかじめ決められた曜日にのんでください。

のみ間違えたときの対応 (月曜日に服用する場合)	服用日	1週間							次回 予定日
	月	火	水	木	金	土	日	月	火
	● 次回予定日より前にのんでしまった場合	のんだ	間違えてのんでしまった						のむ
● 2錠同時にのんでしまった場合		2錠のんだ							のむ

気づいたときに1錠服用し、次からは、あらかじめ決められた曜日にのんでください。同日に、2錠まとめでのまないでください。

のみ忘れたら?	服用日	1週間							次回 予定日
	月	火	水	木	金	土	日	月	火
	● 次回予定日より前に気づいた場合	のみ忘れた	気づいたときに1錠のみ						のむ
● 次回予定日に気づいた場合	のみ忘れた							1錠のみ	気づいたときに1錠のみ
● 次回予定日より後に気づいた場合	のみ忘れた							のみ忘れた	以降は月曜日にもむ

気になる症状があらわれた場合は、すぐに医師や薬剤師、看護師に相談してください。



# 低血糖症状にご注意ください

このお薬とほかの糖尿病の薬(血糖値を下げる薬)を併用した場合に、低血糖症状があらわれることがあります。とくに、**インスリン製剤やインスリンの分泌を促す薬(スルホニルウレア剤)との併用で、低血糖症状のリスクが高まるおそれがあります。**

## ▶ 低血糖症状とは？

低血糖症状は、空腹時に起こり、意識がある場合、食べ物をとると治ることがあります。血液中の糖分が少なくなりすぎた**危険な状態**で、以下のような症状があらわれます。ひどい場合には、けいれんを起こしたり意識を失うこともあります。

強い異常な空腹感、動悸、冷汗、手足のふるえ、力のぬけた感じ、眼のちらつき

頭痛、ぼんやり感、強い疲労感、いつもと人柄が違ような異常な行動

けいれん、昏睡、意識消失



高所作業や自動車の運転など危険を伴う機械を操作しているときに、低血糖症状を起こすと事故につながります。とくに注意してください。

## ▶ 低血糖症状が起こったら？

- 軽いうちは糖分(砂糖、ブドウ糖など)をとると治るので、低血糖症状があらわれた場合は、**がまんせずに早めに**糖分をとってください。したがって、**日頃から常に糖分を持ち歩き、その場ですぐ糖分をとれるように**しておくことが必要です。
- ただし、 **$\alpha$ -グルコシダーゼ阻害剤(ボグリボースやアカルボース、ミグリトール)**などの糖分の吸収を遅らせる薬剤を併用している場合には、**必ずブドウ糖**をのんでください。
- 低血糖症状を起こした場合は、必ず早めに医師に報告してください。

## ▶ 低血糖症状を起こさないために

- お薬の量やのみ方は医師の指導を守りましょう。
- 食事療法・運動療法はきちんと行いましょう。
- 食事時刻の遅れ、食事量または炭水化物の摂取が少ない食事、激しい運動、空腹時の運動は避けるようにしましょう。

医療機関名

**TEIJIN**

帝人ファーマ株式会社 帝人ヘルスケア株式会社

RMP

(両面ともご覧ください)

医薬品

TDZ002-IF-2104  
2021年4月作成